

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名	県単道路改築事業		路河川名等	(一)松本空港線		
事業毎の通番	12	市町村名	松本市	箇所名(ふりがな)	町神(まちかん)	
事業目的	<p>(一)松本空港線は、信州まつもと空港から松本中心市街地を結ぶアクセス道路であり、空港整備時に策定した松本空港周辺環境整備計画(H2)において整備箇所として位置付けられている。</p> <p>平成28年、県は信州まつもと空港の国際化に着手し、平成34年度を目途に国際定期便の定着を目指すこととなった。このため、インバウンド対応としてのアクセス道路の整備を図りたい。また、当区間は、菅野中学校及び菅野小学校の通学路として通学に利用されている。増大する観光車両からの地元住民の安全確保を目的として、道路拡幅にあわせ、歩道設置を実施する。</p>					
しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法		
関連する事業、計画等	松本空港周辺環境整備計画					
保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量：6,431台/日					
着手年度	平成30年度	事業期間	7年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)	
完成年度(見込み)	平成36年度	費用対効果	2.5		国庫 其他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路拡幅工 L=440m、W=6.0(12.0)m			350,000	315,000 35,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	走行時間短縮 走行経費減少				
	間接的効果(定量的・定性的)	松本空港から松本中心市街地へのアクセス性の改善 通学路の安全確保				
評価の視点	必要性	○計画交通量：6,431台/日 ○代替道路の有無：代替道路があるが、安全性は低い ○医療・福祉・教育施設との連携：菅野中学校通学路(菅野小学校通学路) ○交通結節点アクセス：松本空港への2次アクセス ○観光振興・地域の活性化：松本空港から、松本中心市街地(松本城)へのアクセス道路			評価	A
	重要性	○関連計画、重点施策との整合：松本空港周辺環境整備計画 ○緊急輸送路の路線指定：なし ○地域指定：なし			評価	B
	効率性	○費用対効果(B/C)：2.46 ○事業期間：7年間 ○工法等の比較検討：なし ○他事業との連携：松本空港周辺環境整備計画			評価	B
	緊急性	○近年の交通事故件数：29件(物損22件、人身7件)H24～H28 ○道路環境改善：朝夕の渋滞緩和 ○歩道整備：歩道未整備区間 ○現況の車道幅員、半径、勾配：車道幅員5.4m			評価	B
	計画熟度	○事業情報の共有：H28.1 地権者へ計画説明会を実施、H28.3 住民へ計画説明会を実施 ○地域の取り組み：H28.11 空港対策室へ地元要望、H29.10 建設部長要望 ○地域の合意形成：H28.1 地権者へ計画説明会を実施し合意形成が図られている ○住民との協働：なし			評価	B
所管課意見	事業の必要性が高いため、平成30年度から事業化したい。		採択状況	総合評価		
技術管理室意見	所管課の意見を適当と認める。		○	B		

事業概要説明図表	位置図	平面図	
	現況写真	標準横断面	
事業周辺環境	①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	(一)松本空港線は、信州まつもとと空港から松本中心市街地を結ぶアクセス道路であり、空港整備時に策定した松本空港周辺環境整備計画(H2)において、増加する観光車両への対策として、整備箇所として位置付けられている。また、菅野中学校(菅野小学校)の通学路として、通学に利用されている。	
	②地域からの要望経緯及び地域の関わり	松本空港整備時に策定した松本空港周辺環境整備計画(H2)において整備箇所として位置付けられた。H16.11 地元から市長要望あり H21.2 整備優先区間について住民アンケートを実施 H22～H29隣接工区の整備を実施 H28.11 空港対策室(知事宛)へ要望あり H29.10 建設部長へ要望あり	
	③事業説明等の経緯	H25.9、H26.10 地元町会へ説明 H27.2 地権者へ測量説明会を実施 H28.1 地権者へ計画説明会を実施 H28.3 住民へ計画説明会を実施	
	④他事業・プロジェクトとの整合、関連	松本空港整備時に策定した松本空港周辺環境整備計画(平成2年)において整備箇所として位置付けられている箇所のうち、未整備の一箇所。松本空港国際化にあたり、空港対策室へ地元要望あり。	
	⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	松本空港の開設にあたり、周辺住民の生活環境に配慮し、松本空港周辺整備計画を策定し、生活道路の改善を図る。	
	⑥地域活性化への影響と配慮	本事業により交通の円滑化が図られ、安全な通行が確保されることにより、周辺住民の生活環境を確保しつつ、松本周辺観光地の活性化も期待される。	
	⑦その他	事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 11' 09" 東経:E 137° 55' 57"